

令和6年度第1回練馬区立美術館運営協議会 次第

日 時：令和6年11月20日（水）午後2時

場 所：サンライフ練馬 研修室

委嘱状交付

挨拶

1 会長・副会長の選出

2 令和5年度事業報告

- (1) 展覧会事業
- (2) 教育普及事業
- (3) 美術作品の収集事業
- (4) 施設利用状況
- (5) 広報活動と反響

3 令和6年度事業計画（中間報告）

- (1) 展覧会事業
 - ① 「三島喜美代 ―未来への記憶」展
 - ② 「平田晃久 ―人間の波打ちぎわ」展
 - ③ 「追悼 野見山暁治 ―野っ原との契約」展
 - ④ 「トーク・トーク 40年のコレクションと展覧会」（仮称）
- (2) 教育普及事業

4 その他

令和 6 年度

第 1 回 練馬区立美術館運営協議会資料

令和 6 年 11 月

令和6年度第1回練馬区立美術館運営協議会資料 目次

練馬区立美術館運営協議会委員名簿	1
練馬区立美術館運営協議会条例	3
1 令和5年度事業報告	5
(1) 展覧会事業	
(2) 教育普及事業	
① 令和5年度教育普及事業実績	7
② 令和5年度博物館実習受入実績	18
③ 令和5年度美術館サポーター(ボランティア)活動実績	19
(3) 美術作品の収集事業	
① 令和5年度美術作品の収蔵状況	20
② 令和5年度練馬区立美術館寄贈・寄託等リスト	21
③ 令和5年度収蔵品貸出一覧	27
④ 令和5年度美術館収蔵品データベース閲覧件数	30
(4) 施設利用状況	31
(5) 広報活動と反響	32
2 令和6年度事業計画(中間報告)	
(1) 展覧会事業	39
① 「三島喜美代 ―未来への記憶」展	40
② 「平田晃久 ―人間の波打ちぎわ」展	41
③ 「追悼 野見山暁治 ―野っ原との契約」展	42
④ 「トーク・トーク 40年のコレクションと展覧会」(仮称)	43
(2) 教育普及事業	44

第20期 練馬区立美術館運営協議会委員名簿

	氏 名	役 職
学識経験者	髙橋 幸次	元日本大学芸術学部 教授
	佐藤 康宏	東京大学名誉教授
	内藤 正人	慶応義塾大学教授
	馬淵 明子	日本女子大学名誉教授
	田中 淳	大川美術館長
	蘭 直子	早稲田大学文学学術院教授
練馬区議会 議員	浜田 ゆきひろ	区議会議員
	富田 けんじ	区議会議員
	小松 あゆみ	区議会議員
	髙口 ようこ	区議会議員
公募区民	須藤 麻世	公募区民
	畑 智江子	公募区民
	石原 秀男	公募区民
美術団体 関係者	吉田 巳蔵	練馬・文化の会代表
	島田 紘一呂	練馬区美術家協会会長
学校教育 関係者	小室 賢一	区立中学校長
	宮崎 晴美	区立小学校長

練馬区立美術館運営協議会条例

昭和60年10月8日

条例第45号

(設置)

第1条 練馬区立美術館（以下「美術館」という。）の運営方針および事業計画を協議するため、練馬区立美術館運営協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 協議会は、区長の諮問に応じてつぎに掲げる事項について審議し、答申する。

- (1) 美術館の運営方針に関すること。
- (2) 美術館の事業計画に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、区長が必要と認める事項

2 協議会は、前項各号に掲げる事項について、区長に意見を述べることができる。

(定数)

第3条 協議会は、委員19人以内をもって組織する。

(委員)

第4条 委員は、つぎの各号に定めるところにより、区長が委嘱する。

- (1) 学識経験者 8人以内
- (2) 練馬区議会議員 4人以内
- (3) 区民 3人以内
- (4) 美術団体関係者 2人以内
- (5) 学校教育関係者 2人以内

2 前項第3号に規定する区民は、公募により選任するものとする。

(任期)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合における補充委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長および副会長)

第6条 協議会に会長および副会長を各1人置く。

- 2 会長および副会長は、委員が互選する。
- 3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 協議会は、会長が招集する。

- 2 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。
- 3 会議の議長は、会長が務める。
- 4 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 5 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、意見を聴くこ

とができる。

(部会)

第8条 協議会は、第2条第1項に規定する事項について調査検討を行うため、部会を置くことができる。

2 部会は、会長の指名する委員をもって組織する。

3 部会は、協議会の求めがあったときは、必要な事項を報告しなければならない。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、地域文化部において処理する。

(委任)

第10条 この条例の施行について必要な事項は、練馬区規則で定める。

付 則

この条例は、公布の日から施行する。

付 則 (平成23年12月条例第53号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

付 則 (平成26年12月条例第49号)

この条例は、平成27年4月1日から施行する。

1 令和5年度事業報告

(1)展覧会事業

令和5年度 展覧会事業日程および観覧者数

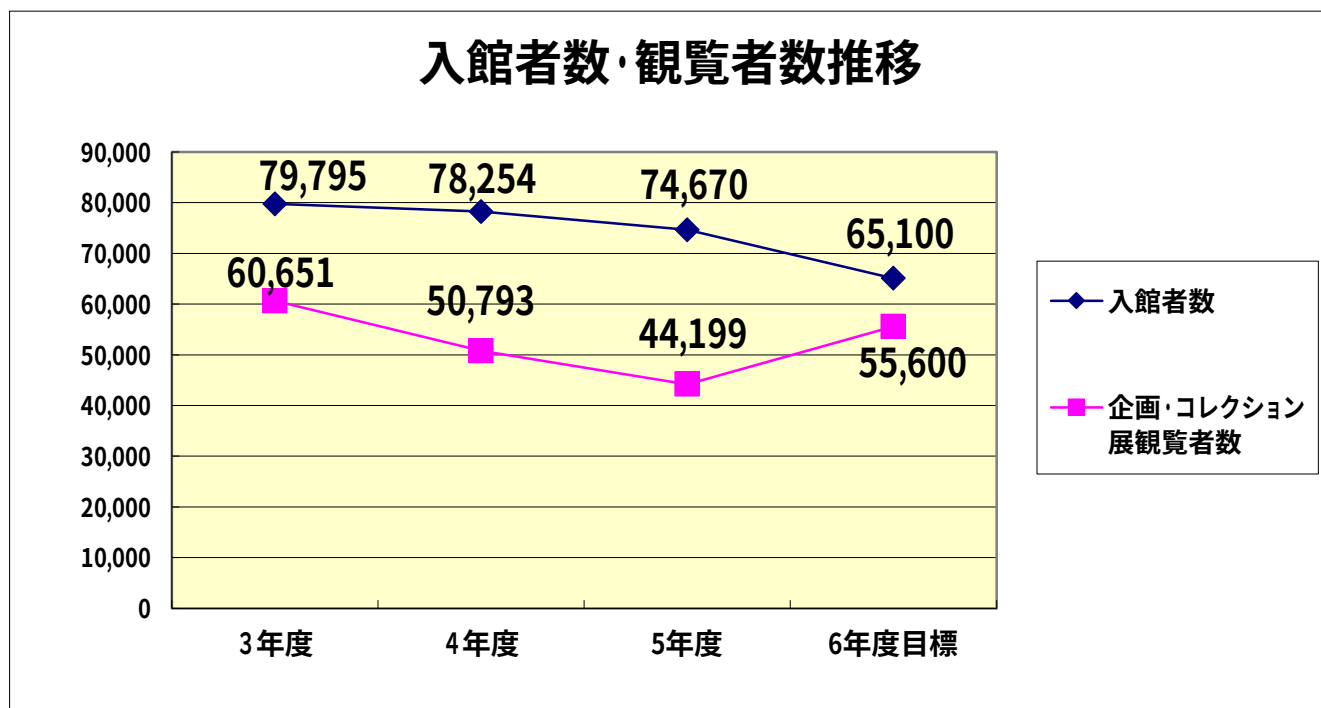
(ア) 企画展・コレクション展

開催期間	展覧会	開催 日数	観覧者目標 (1日当り)	観覧者実数 (1日当り)	目標比 (%)
4月29日(土祝) ～6月18日(日)	生誕120年 大沢昌助展	44	11,440	4,181	36.5%
			(260)	(95)	
7月2日(日) ～8月25日(金)	練馬区立美術館コレクション+植物と歩く	47	9,400	11,942	127.0%
			(200)	(254)	
9月10日(日) ～11月5日(日)	宇川直宏展 FINAL MEDIA THERAPIST @DOMMUNE	49	19,600	6,432	32.8%
			(400)	(131)	
11月17日(金) ～2月25日(日)	生誕120年 古賀忠雄展 塑造(像)の楽しみ	82	16,400	10,114	61.7%
			(200)	(123)	
3月16日(土) ～4月21日(日)	生誕150年 池上秀畝展 ー高精細画人ー	32	9,600	11,530	120.1%
			(300)	(360)	
	合 計	254	66,440	44,199	66.5%
			(262)	(174)	
	前年度	263	82,365	50,793	前年度比
			(313)	(193)	87.0%

(イ) 各種展覧会

開催期間	展覧会	開催日数	観覧者実数 (1日当たり)	
11月17日(金) ～11月26日(日)	第69回練馬区美術家協会展	9	1,437 (160)	
1月13日(土) ～1月17日(水)	中学校生徒作品展	4	3,308 (827)	
1月20日(土) ～1月25日(木)	小学校連合図工展	5	6,765 (1,353)	
1月27日(土) ～1月28日(日)	小・中学校連合書きぞめ展	2	10,816 (5,408)	
2月3日(土) ～2月12日(月)	第55回練馬区民美術展	9	2,531 (281)	
合 計		29	24,857 (857)	前年度比 99.9%
前年度※		28	24,888 (889)	

入館者数比較	4年度	5年度	前年度比
	78,254	74,670	95.4%



(2)教育普及事業

①令和5年度 教育普及事業実績

令和6年9月30日作成

館内事業

1) 展覧会関連 (各展覧会を楽しむ)

① 関連ワークショップ・講座

事業名		日程	講師	内容	対象	参加費	定員	申込	参加
生誕120年 大沢昌助展	アートdeねりまち ワークショップ 大沢作品と公園の植物を そぐうさせてコラージュ作品をつくろう！	5月21日(日) 10:30～15:00	弓指寛治 (画家)	展示室で大沢昌助の絵画作品を鑑賞したあと美術館周辺で植物を採集した。コピーした大沢作品と合わせてコラージュし、新しい作品を生み出した。	小中学生	1,000円 ※当日の観覧券が必要	10	25	10
練馬区立美術館コレクション＋植物と歩く	ワークショップ「ミシンがつなぐ、光る葉っぱのロープ。」	7月17日(月祝) 10:30～17:00	徳本萌子 (アーティスト)	ミシンで葉っぱを縫い繋げ、葉っぱのロープを作った。完成した作品は3階回廊に展示した。	小学4年生以上	1,000円 ※当日の観覧券が必要	10	24	9
	アートdeねりまち 外で植物をみつけて絵にかこう！	7月23日(日) 10:30～15:00	伊藤千恵 (練馬区立牧野記念庭園学芸員)	美術館周辺で雑草を採取しよく観察した絵とそこから自由に発想した絵の2枚を描いた。	小中学生	800円 ※当日の観覧券が必要	15	33	14
	貫井図書館×美術館 ワークショップ「植物美術館図鑑 ～絵の中の植物を調べて作る新しい図鑑」	8月6日(日) 13:30～16:30	真子みほ(当館学芸員) 貫井図書館職員	展覧会を鑑賞しながら絵の中から好きな植物を選ぶ。植物図鑑で似たものを特定し、植物図鑑の一頁のように1枚に絵と情報をまとめる。皆の作品を人数分コピーし綴じて本の形で持ち帰った。	小学3年生～中学生	300円 ※当日の観覧券が必要	15	33	12
宇川直宏展 FINAL MEDIA THERAPIST @DOMMUNE	ワークショップ「DOMMUNE DRAWING TV ～ドミューンの絵を描こう！」[A]	8月1日(火) 19:00～21:00	宇川直宏 (アーティスト)	ドミューンの配信を渋谷パルコのスタジオで観覧しながら、ゲストのライブやトークを各自が絵画化した。完成作は宇川直宏展で展示した。	16歳以上	無料	30	21	19
	ワークショップ「DOMMUNE DRAWING TV ～ドミューンの絵を描こう！」[B]	8月11日(金祝) 15:00～17:00			小中学生	無料	30	23	17
	ワークショップ「DOMMUNE DRAWING TV ～ドミューンの絵を描こう！」[C]	9月17日(日) 17:00～19:00	宇川直宏(アーティスト)・アオイヤマダ(ダンサー、モデル、表現者)	「宇川直宏展」にて展示する絵画作品を作るワークショップ。ワークショップの様子はリアルタイムで配信した。	小学生以上	無料 ※当日の観覧券が必要	20	26	20
	ワークショップ「DOMMUNE DRAWING TV ～ドミューンの絵を描こう！」[D]	9月18日(月祝) 17:00～19:00	宇川直宏(アーティスト)・山川冬樹(ホーメイ歌手、現代美術家)		小学生以上	無料 ※当日の観覧券が必要	20	18	14
	アートdeねりまち 貫井図書館×美術館 ワークショップ「練馬の新しい風景を発見しよう」	10月22日(日) 10:30～17:00	真子みほ(当館学芸員) 貫井図書館職員		小学4年生以上	300円 ※当日の観覧券が必要	20	7	6
	生誕120年 古賀忠雄展 塑造(像)の楽しみ	アートdeねりまち まちあるき「屋外彫刻とまちの記憶を巡ろう」[A]	11月18日(土) 10:30～12:30	真子みほ (当館学芸員)	美術館から練馬駅までを歩きながら、古賀忠雄の屋外彫刻や中村橋周辺のモニュメントを巡った。	中学生以上	無料	10	0
アートdeねりまち まちあるき「屋外彫刻とまちの記憶を巡ろう」[B]		11月18日(土) 14:00～16:00	中学生以上			無料	10	2	2
アートdeねりまち まちあるき「屋外彫刻とまちの記憶を巡ろう」[C]		11月19日(日) 10:30～12:30	中学生以上			無料	10	8	6
アートdeねりまち まちあるき「屋外彫刻とまちの記憶を巡ろう」[D]		11月19日(日) 14:00～16:00	中学生以上			無料	10	4	3

生誕120年 古賀忠雄展 塑造(像)の楽しみ	美術講座「セメントで作るマイモニュメント」	1月7日(日) 10:30～17:00 1月14日(日) 14:00～17:00 [2日制]	水野谷憲郎 (彫刻家)	戦中のセメント像を中心に古賀展を鑑賞したあと、古賀も戦中戦後に用いていたセメントで20cm角程度の彫刻作品、各自のモニュメントを作った。	中学生以上	3500円	10	16	9
	美術講座「粘土で私をかたちづくる一塑造と型取り」	1月27日(土)・ 28日(日) 10:30～17:00 [2日制]	中谷ミチコ (彫刻家)	古賀の「練馬の男」を中心に展覧会を鑑賞したあと、10kgの粘土で自刻像をつくり、石膏型を制作し、石膏像を完成させるまでを体験した。	中学生以上	5000円	10	19	10
生誕150年 池上秀畝展 一高精細画人	美術講座「二曲屏風を作るー紙蝶番から仕上げまでー」	4月20日(土)・ 21日(日) 10:30～17:00 [2日制]	勝村真光 (表具師)	屏風の仕組みを学ぶ講座。42.5cm×34.8cmの杉材の骨躯体に和紙張りしたもので二曲屏風を作った。	中学生以上	5,000円 ※当日の観覧券が必要	10	14	10
								273	161
								計16回 参加者延161名	

② ギャラリートーク・アーティストトーク・スライドトーク

事業名		日程	スピーカー		内容	対象	参加費	定員	申込	参加
生誕120年 大沢昌助展	担当学芸員によるスライドトーク	5月27日(土) 14:00～	加藤陽介 (当館学芸員)		学芸員が展覧会の見どころを、スライドを使って解説した。	—	無料 ※観覧券が必要(当日以外の半券でも可)	40	13	21 ※当日参加10名
練馬区立美術館コレクション+植物と歩く	担当学芸員によるギャラリートーク	7月8日(土) 15:00～15:30	木下紗耶子 (当館学芸員)		展覧会担当学芸員が展示作品等について解説した。	—	無料 ※当日の観覧券が必要	—	—	55
		8月19日(土) 15:00～15:30				—		—	74	
宇川直宏展 FINAL MEDIA THERAPIST @DOMMUNE	宇川直宏展 関連作家による展覧会ツアー	9月10日(日) 16:00～16:45	宇川直宏が展示作品等について解説した。		—	無料 ※当日の観覧券が必要	—	—	74	
		9月16日(土) 15:00～15:45	宇川直宏が展示作品等について解説した。		—	無料 ※当日の観覧券が必要	—	—	40	
		9月17日(日) 16:00～16:45	宇川直宏が展示作品等について解説した。		—	無料 ※当日の観覧券が必要	—	—	43	
		9月18日(月祝) 16:00～16:45	宇川直宏が展示作品等について解説した。		—	無料 ※当日の観覧券が必要	—	—	45	
	宇川直宏展 関連 THE FINAL MEDIA DOMMUNE ライヴ ストリーミング	9月10日(日) 17:00～19:45	宇川直宏(アーティスト)・宮台真司(社会学者)・ダースレイダー(ラッパー兼評論家)	宇川直宏がゲストを迎え、展示室内で生配信を行った。	—	無料 ※当日の観覧券が必要	—	—	59	
		9月16日(土) 16:00～19:45	宇川直宏(アーティスト)・Licaxxx(DJ)・GONNO・佐藤吉春&T.E.Q	宇川直宏がゲストを迎え、展示室内で生配信を行った。	—	無料 ※当日の観覧券が必要	—	—	28	
		9月17日(日) 17:00～19:00	宇川直宏(アーティスト)・アオイヤマダ(ダンサー、モデル、表現者)	宇川直宏がゲストを迎え、展示室内で生配信を行った。 (17日、18日はワークショップの様子を配信した)	—	無料 ※当日の観覧券が必要	—	—	46	
		9月18日(月祝) 17:00～19:00	宇川直宏(アーティスト)・山川冬樹(ホーメイ歌手、現代美術家)	宇川直宏がゲストを迎え、展示室内で生配信を行った。 (17日、18日はワークショップの様子を配信した)	—	無料 ※当日の観覧券が必要	—	—	33	

宇川直宏展 FINAL MEDIA THERAPIST @DOMMUNE	宇川直宏展 関連 作家による展覧会 ツアー	10月9日 (月祝) 15:00～15:45	宇川直宏が展示作品等について解説した。		—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	66
		10月14日 (土) 15:00～15:45	宇川直宏が展示作品等について解説した。		—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	68
		10月15日 (日) 15:00～15:45	宇川直宏が展示作品等について解説した。		—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	51
		10月20日 (金) 15:00～15:45	宇川直宏が展示作品等について解説した。		—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	64
		10月21日 (土) 15:00～15:45	宇川直宏が展示作品等について解説した。		—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	44
		10月22日 (日) 15:00～15:45	宇川直宏が展示作品等について解説した。		—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	88
	宇川直宏展 関連 THE FINAL MEDIA DOMMUNE ライヴ ストリーミング	10月9日 (月祝) 16:00～19:45	宇川直宏 (アー ティスト)・井上薫 (Chari Chari Seeds And Ground)・国本 真治 (サウンター マガジン)・大石 始 (文筆家)・長 谷川祐也 (写真 家)	宇川直宏がゲストを迎え、 展示室内で生配信を行っ た。	—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	36
		10月14日 (土) 16:00～19:45	宇川直宏 (アー ティスト)・美馬亜 貴子、加藤賢 崇、佐藤公稔 (Brainwasher Japan)・川崎レジ デンツ (覆面パ フォーマー)・立 花ハジメ (音楽 家)・ハヤシヒロ ユキ (POLYSICS)	宇川直宏がゲストを迎え、 展示室内で生配信を行っ た。	—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	55
		10月15日 (日) 16:00～19:45	宇川直宏 (アー ティスト)・村山悟 郎 (アーティスト) ・伊藤道史 (東 京藝術大学在 籍)	宇川直宏がゲストを迎え、 展示室内で生配信を行っ た。	—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	32
		10月20日 (金) 16:00～19:45	宇川直宏 (アー ティスト)・吉田豪 (書評家)・しま おまほ (漫画家)	宇川直宏がゲストを迎え、 展示室内で生配信を行っ た。	—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	25
		10月21日 (土) 16:00～19:45	宇川直宏 (アー ティスト)・ZAK (IAF)・大野由 美子 (Buffalo Daughter)・朝吹 真理子 (小説 家)・野田努 (ele-king)・三田 格 (音楽ライ ター)・中村周市 (Traffic)	宇川直宏がゲストを迎え、 展示室内で生配信を行っ た。	—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	26
		10月22日 (日) 16:00～19:45	宇川直宏 (アー ティスト)・柳下毅 一郎 (映画評論 家)・三留まゆ み (映画評論家) ・高橋ヨシキ (アートディレ クター)	宇川直宏がゲストを迎え、 展示室内で生配信を行っ た。	—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	49

宇川直宏展 FINAL MEDIA THERAPIST @DOMMUNE	宇川直宏展 関連 作家による展覧会ツ アー	11月3日(金祝) 15:00～15:45	宇川直宏が展示作品等について解説した。		—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	106
		11月4日(土) 15:00～15:45	宇川直宏が展示作品等について解説した。		—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	79
		11月5日(日) 15:00～15:45	宇川直宏が展示作品等について解説した。		—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	125
	宇川直宏展 関連 THE FINAL MEDIA DOMMUNE ライヴス トリミング	11月3日(金祝) 16:00～19:45	宇川直宏(アー ティスト)・他DJ、 アーティスト11名 (安永桃瀬・沖繩 電子少女彩・田 中悠美子・レオ ナ・天鼓・加藤綾 子・香村かをり・ 美川俊治・ doravideo・ gloptin・原田仁)	宇川直宏がゲストを迎え、 展示室内で生配信を行っ た。	—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	57
		11月4日(土) 16:00～19:45	宇川直宏(アー ティスト)・都築響 一(編集者、写 真家)	宇川直宏がゲストを迎え、 展示室内で生配信を行っ た。	—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	28
		11月5日(日) 16:00～19:45	宇川直宏(アー ティスト)・菊地成 孔(ミュージシャ ン)・大谷能生 (ミュージシャン)	宇川直宏がゲストを迎え、 展示室内で生配信を行っ た。	—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	112
生誕120年 古 賀忠雄展 塑造 (像)の楽しみ	担当学芸員による ギャラリートーク ※手話通訳つき	12月9日(土) 15:00～15:45	担当学芸員が展示作品等について解説した。		—	無料	—	—	19
	担当学芸員による ギャラリートーク	1月13日(土) 14:00～15:00	担当学芸員および特別ゲストとして彫刻家の富 井大裕を招いて展示について解説を行った。		—	無料	—	—	18
	トークイベント「戦 中の古賀忠雄作品 と彫刻家たち」	2月4日(日) 15:00～16:30	ゲストに彫刻家の小田原のどかを招いて、 担当学芸員と戦中の古賀忠雄作品と彫刻 家について対談を行った。		—	無料	—	—	41
	トークイベント「男性 裸体像について」	2月17日(土) 15:00～16:30	ゲストに静岡県立美術館長の木下直之を招い て、担当学芸員と男性裸体像について対談を 行った。		—	無料	—	—	38
生誕150年池上 秀畝展—高精 細画人—	ゲストスライドトーク 「レットトライ! 牧野 式植物画鑑賞」	3月30日(土) 15:00～15:40	田中純子 (練馬区立牧野 記念庭園 学芸 員)	「生誕150年 池上秀畝」展 の作品を植物画の視点から 解説していただいた。	—	無料 ※当日の観 覧券が必要	50	45	31
	担当学芸員による ギャラリートーク	3月31日(日) 15:00～15:40	担当学芸員	展覧会担当学芸員が展示 作品等について解説した。	—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	68
	ゲストスライドトーク 「鳥から見る池上秀 畝」	4月13日(土) 15:00～15:40	藤元晶子 (一橋大学非常 勤講師)	「生誕150年 池上秀畝」展 の作品の鳥の描き方を解説 した。	—	無料 ※当日の観 覧券が必要	50	72	49
	担当学芸員による ギャラリートーク	4月14日(日) 15:00～15:40	担当学芸員	展覧会担当学芸員が展示 作品等について解説した。	—	無料 ※当日の観 覧券が必要	—	—	78
								—	1,971
								計37回 参加者延1,971名	

③ 講演会、シンポジウム等

事業名		日程	講師・パネリスト	内容	対象	参加費	定員	申込	参加
生誕120年 大沢昌助展	講演会「大沢昌助・作品の魅力について」	5月20日(土) 15:00～16:30	土方明司 (川崎市岡本太郎美術館館長)	大沢昌助の作品の魅力について時代の流れとともに解説していただいた。	中学生以上	無料 ※観覧券が必要(当日以外の半券でも可)	70	39	34
								39	34
						計1回 参加者34名			

④ コンサート・ライブパフォーマンス

事業名	日程	出演	内容	対象	参加費	定員	申込	参加
練馬区立美術館コレクション＋植物と歩く 特別コンサート	7月22日(土) 18:30～19:40	守重結加 (ピアノ)	2階ロビーのスタンウェイピアノ(寄託)を用い、展覧会に関連したプログラムを演奏した。	中学生以上	1,000円 ※展覧会チケット含む	50	95	46
							95	46
計1回 参加者46名								

⑤ 鑑賞プログラム

事業名	日程	講師	内容	対象	参加費	定員	申込	参加
生誕120年 大沢昌助展	トコトコ美術館vol.45 テーマ:いろ [A]	真子 みほ (当館学芸員)	美術館の約束を話した後、子どもたちそれぞれに異なる色のカードを渡し、自分のカードの配色の作品を探しながら展覧会を鑑賞。絵本『はるなつあきふゆいろいろのいえ』を読み、赤青黄の絵具のみを用いて様々な混色を楽しみながら画用紙に絵を描いた。	3～6歳の未就学児(1～2名)＋保護者1名	無料 ※当日の観覧券が必要	各回5組	6組 13名	5組 11名
	トコトコ美術館vol.45 テーマ:いろ [B]						7組 15名	5組 11名
	トコトコ美術館vol.45 テーマ:いろ [C]						15組 31名	4組 8名
	トコトコ美術館vol.45 テーマ:いろ [D]						7組 15名	5組 11名
生誕120年 大沢昌助展	あかちゃんと家族の鑑賞会 [A]	真子 みほ (当館学芸員)	あかちゃんとその家族とともに展示室をめぐり、それぞれの子どもたちの様子をお互いにシェア、赤青黄の3色の絵具を使って画用紙上で色を混ぜあそんだ。	0～2歳までの乳幼児とその家族	無料 ※当日の観覧券が必要	各回10名	7組 23名	3組 10名
	あかちゃんと家族の鑑賞会 [B]						9組 27名	3組 10名
	拡大！美術館vol.5 テーマ:いろ [A]						9組 10名	6組 7名
	拡大！美術館vol.5 テーマ:いろ [B]						12組 10名	6組 6名
練馬区立美術館コレクション＋植物と歩く	トコトコ美術館vol.46 テーマ:しょくぶつ [A]	真子みほ (当館学芸員)	美術館での約束を話した後、各自花の写真を印刷したカードを持ってその花が描かれた絵を探す。絵本『ざっそう』を読み雑草の絵を眺めながら創作室へ移動し画用紙をつなげた長い紙を絵具や色鉛筆を使って植物の絵で埋め尽くした。	3～6歳の未就学児(1～2名)＋保護者1名	無料 ※当日の観覧券が必要	各回5組	20組 44名	4組 9名
	トコトコ美術館vol.46 テーマ:しょくぶつ [B]						10組 20名	5組 10名
	トコトコ美術館vol.46 テーマ:しょくぶつ [C]						18組 38名	5組 10名
	トコトコ美術館vol.46 テーマ:しょくぶつ [D]						13組 29名	4組 10名
生誕120年 古賀忠雄展 塑造(像)の楽しみ	トコトコ美術館vol.47 テーマ:かお [A]	真子みほ (当館学芸員)	古賀忠雄作品の好きな顔を探しながら展覧会鑑賞し、絵本『ふゆめがっしょうだん』を見て、彫塑用の砂状粘土と水を混ぜて顔を作った。	3～6歳の未就学児(1～2名)＋保護者1名	無料	各回5組	6組 13名	4組 9名
	トコトコ美術館vol.47 テーマ:かお [B]						5組 12名	3組 8名
	トコトコ美術館vol.47 テーマ:かお [C]						7組 15名	4組 8名
	トコトコ美術館vol.47 テーマ:かお [D]						5組 10名	4組 8名

生誕120年 古賀忠雄展 塑造(像)の楽しみ	あかちゃんと家族の鑑賞会 [A]	12月2日 (土) 10:30～11:30	眞子 みほ (当館学芸員)	古賀展鑑賞後、各家族の赤ちゃんの様子を共有し合い、少量の紙粘土で遊んだ。	0～2歳までの乳幼児とその家族	無料	各回10名	11組	3組
	あかちゃんと家族の鑑賞会 [B]	12月2日 (土) 13:30～14:30						34名	9名
	拡大！美術館vol.6 テーマ:かお [A]	12月3日 (日) 10:30～12:30						5組	2組
								15名	6名
拡大！美術館vol.6 テーマ:かお [B]	12月3日 (日) 14:00～16:00	古賀展を皆で観賞し、彫塑用粘土各自1キロを用いて顔の像をつくった。	小学生	300円	各回8名	15組	7組		
						13名	8名		
								9組	6組
								12名	8名
生誕150年池上秀敏展—高精細画人—	トコトコ美術館vol.48 テーマ:とり [A]	4月6日 (土) 10:30～12:00	眞子 みほ (当館学芸員)	展覧会鑑賞ののち、とりの羽をテーマにした絵本を読み聞かせ、その世界観を味わった状態で、色画用紙と針金で自分だけの羽根を作った。作った羽をもって再び展覧会を鑑賞した。	3～6歳の未就学児 (1～2名) +保護者1名	無料 ※当日の観覧券が必要	各回5組	9組	3組
	トコトコ美術館vol.48 テーマ:とり [B]	4月6日 (土) 14:00～15:30						22名	6名
	トコトコ美術館vol.48 テーマ:とり [C]	4月7日 (日) 10:30～12:00						6組	5組
	トコトコ美術館vol.48 テーマ:とり [D]	4月7日 (日) 14:00～15:30						13名	11名
								11組	5組
								24名	11名
								7組	5組
								14名	10名
								472名	215名
					計24回 参加者延215名				

⑥ 託児サービス

事業名	日程	内容	対象	参加費	定員	申込	参加
練馬区立美術館コレクション＋植物と歩く	8月11日 (金祝) 11:15～12:20	6か月以上の未就学児を預り、ゆっくり美術鑑賞を楽しんでいただいた。	生後6か月以上の未就学児	無料 ※当日の観覧券が必要	4	1	1
						1	1
						計1回 参加者1名	

Ⅱ) ネリピラボ (自分の好きな材料で好きなものを作る実験室)

事業名	日程	講師	内容	対象	参加費	定員	申込	参加
ネリピラボ「好きな材料で自由に造る/描く！カラフルなカタチ」	2月18日(日) 10:30～16:00	中澤 季絵 (イラストレーター)	時間内にいつ来ても、何を作っても良い実験室。14時からは展覧会鑑賞を行った。	小中学生	1,500円 (材料費)	15	50	13
	3月17日(日) 10:30～16:00	山口 茉莉 (版画家)						13
	3月31日(日) 10:30～16:00	真子 みほ (当館学芸員)						13
							50	39
					計3回 参加者延39名			

Ⅲ) 施設等紹介事業 (施設や所蔵作品から美術館を知るプログラム)

事業名	日程	講師	内容	対象	参加費	定員	申込	参加
美術館をつかまえる!館内探検とフロッタージュ [A]	8月4日 (金) 10:30～12:00	眞子 みほ (当館学芸員)	バックヤード見学をしながら、様々な場所に紙を当て色鉛筆でフロッタージュをして回った。創作室に戻りフロッタージュをした用紙をまとめて毛糸で綴じ、標本として持ち帰った。	5歳～小学2年生	100円	各回10名	31	9
美術館をつかまえる!館内探検とフロッタージュ [B]	8月4日 (金) 14:00～15:30						20	10
美術館をつかまえる!館内探検とフロッタージュ [C]	8月5日 (土) 10:30～12:00						14	8
美術館をつかまえる!館内探検とフロッタージュ [D]	8月5日 (土) 14:00～15:30						14	6
							79	33
					計4回 参加者延33名			

事業計87回 参加者延2,500名

学校関連事業

I) スクールプログラム

美術館の施設および展覧会を学校教育の学習に活用してもらうため、以下のプログラムを用意し、実施した。

① 団体鑑賞

展覧会	日程	内容	学校名	生徒数	引率
生誕120年 大沢昌助展	6月13日(火) 9:25～11:35	前半は8グループに分かれ、西東京市のボランティアが対話型観賞を行った。後半は個人で観賞した。	西東京市立東伏見小学校 4年生	59	28
練馬区立美術館コレクション+植物と歩く	7月4日(火) 9:55～11:30	パワーポイントで美術館と展覧会の紹介をした後、クラス毎交互にバックヤードと展示室を見学した。展示室で使用するワークシートは美術館で用意した。	八坂小学校 4年生	59	4
	7月11日(火) 10:00～11:30	パワーポイントで美術館と展覧会の紹介をした後、クラス毎交互にバックヤードと展示室を見学した。展示室で使用するワークシートは美術館で用意した。	旭町小学校 4年生	54	4
	7月14日(金) 10:00～12:00	6月の事前授業を受け、2クラスずつ来館しクラスごとにバックヤード見学と展覧会鑑賞を行った。	中村小学校 5年生	148	6
	7月19日(水) 10:00～12:00	6月の事前授業を受け、2クラスずつ来館しクラスごとに展覧会鑑賞を行った。	中村小学校 6年生	159	7
宇川直宏展 FINAL MEDIA THERAPIST @DOMMUNE	10月11日(水) 9:55～11:20	バックヤード見学後、展覧会を各自自由に観覧した。	山崎学園富士見中学校 1年梅組	40	2
	10月11日(水) 10:55～12:20		山崎学園富士見中学校 1年桃組	38	2
	10月12日(木) 9:55～11:20		山崎学園富士見中学校 1年竹組	40	2
	10月25日(水) 10:55～12:20		山崎学園富士見中学校 1年菊組	41	2
	10月26日(木) 10:55～12:20		山崎学園富士見中学校 1年松組	39	2
	10月28日(土) 10:55～12:20		山崎学園富士見中学校 1年桜組	40	2
生誕120年 古賀忠雄展 塑造(像)の楽しみ	1月25日(木) 10:00～11:00	古賀展と園工展を交互に見学した。	石神井東小学校 4年生	70	6
生誕150年 池上秀畝展—高精細画人—	3月19日(火) 10:00～11:00	展覧会について説明を聞いたのち、学校の用意したワークシートを書き込みながら各自展覧会鑑賞を行った。	豊浜小学校 6年生	70	4
生誕150年 池上秀畝展—高精細画人—	4月11日(木) 10:00～11:30	2024年2月に実施した施設見学を振り返るとともに博物館について展覧会を見学した。	まちの保育園小竹向原	15	3
				872	74
				計14回 延946名	

② 施設見学 各学校の学習目的に合わせて館内（バックヤードを含む）を案内し、施設を紹介する。

コース名	日程	内容	学校名	生徒数	引率
施設見学	7月7日（金） 10:00～11:30	—	東京都立志村学園	4	4
施設見学	10月11日（水） 10:00～10:30	バリアフリーについて勉強した後という ことで、美術館の設備について質問 を受け、展示室を見学した。	中村小学校 4年生	33	3
施設見学	10月12日（木） 10:00～10:40	まちたんけんで1グループずつ来館。 ロビーで子どもたちからの質問に答 え、バックヤードを案内した。	中村小学校 2年1組	5	1
施設見学	10月12日（木） 10:40～11:20		中村小学校 2年2組	5	2
施設見学	10月12日（木） 11:20～12:00		中村小学校 2年3組	5	1
施設見学	10月13日（金） 10:30～11:00	まちたんけんで1グループずつ来館。 ロビーで子どもたちからの質問に答 え、バックヤードを案内した	中村西小学校 2年生	4	2
施設見学	11月30日（木） 12:10～14:00	24日の事前授業を受け、実際の展示 室の工夫やバックヤードを見学した。	十字高等学校 2年生	13	2
施設見学	12月7日（木） 9:00～9:30	美術館についての質問を受けた後、 展示室を案内した。	練馬第二小学校 2年1組	32	2
施設見学	12月7日（木） 9:30～10:00		練馬第二小学校 2年2組	33	2
施設見学	12月22日（金） 13:00～14:00	バックヤードと展示室を案内した。	東洋美術学校 3年生	6	0
施設見学	2月8日（木） 10:00～11:00	保育園で自分たちの作品を展示した 博物館を作っているとのことで、美術 館でどのようなことを行っているのか 解説しながらバックヤードと展示室を 案内した。	まちの保育園小竹向原	5	3
				145	22
				計11回 延167名	

③ 職場体験・訪問 受付や監視、事務、学芸などいくつかの仕事を体験させ、美術館全体の役割を伝える。

コース名	日程	事前訪問日程	学校名	生徒数	引率
職場体験	6月8日（木）・ 9日（金） 9:30～15:00	5月19日（金）	練馬東中学校 2年生	2	—
	7月5日（水）・ 6日（木） 9:30～15:00	6月20日（火）	練馬中学校 2年生	3	—
	7月6日（木）・ 7日（金） 9:30～15:00	6月21日（水）	東京都立大泉高等学校附属中学校 2年生	3	—
	7月25日（火）・ 26日（水） 9:30～15:00	7月14日（金）	開進第三中学校 2年生	4	—
	7月27日（木）・ 8月1日（火） 9:30～15:00	-	東京都立西高等学校 1年生	1	—
	8月3日（木）・ 4日（金） 9:30～15:00	7月28日	東京学芸大学附属国際中等教育学校 2年生	3	—
	9月12日（火）・ 13日（水） 9:30～15:00	9月5日（火） 14:30～	関中学校 2年生	2	—
	9月12日（火）・ 13日（水） 9:30～15:00	9月5日（火） 15:30～	開進第一中学校 2年生	2	—
	9月12日（火）・ 13日（水） 9:30～15:00	7月14日（金） 14:00～	南が丘中学校 2年生	2	—
	9月14日（木）・ 15日（金） 9:30～15:00	9月7日（木） 15:30～	開進第二中学校 2年生	2	—
	9月14日（木）・ 15日（金） 9:30～15:00	9月7日（木） 15:00～	光が丘第三中学校 2年生	1	—
	9月14日（木）・ 15日（金） 9:30～15:00	9月5日（火） 14:00～	三原台中学校 2年生	2	—

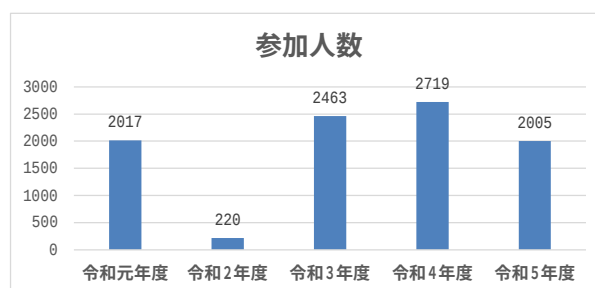
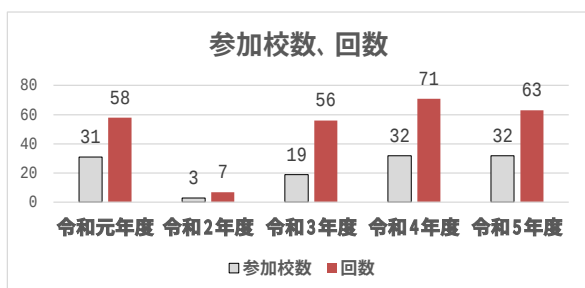
職場体験	10月5日(木)・6日(金) 9:30～15:00	9月21日(木) 14:00～	光が丘第二中学校 2年生	3	—
	10月24日(火)・25日(水) 9:30～15:00	10月6日(金) 16:00～	石神井中学校 2年生	3	—
	11月28日(火)・29日(水) 9:30～15:00	10月27日(金) 14:30～	田柄中学校 2年生	1	—
	2月1日(木)・2日(金) 9:30～15:00	-	宝仙学園中学校 2年生	3	—
職場体験・訪問	2月27日(火) 13:45～14:15	-	練馬第三小学校 4年生	3	1
				40	1
				計17回 延41名	

④ 出張プログラム 担当者が学校へ赴きコレクションや開催中の展覧会に関連した授業のお手伝いをした。

コース名	日程	内容	学校名	生徒数	教員
出張プログラム	6月22日(木) 13:15～14:00	7月14・19日の団体鑑賞のための事前授業。美術館と展覧会の紹介の後、展覧会出品作15点をコピーしたもの各1枚を渡して、作品中の植物を観察してまねて描き、小さな植物画を作った。	中村小学校 6年4組	31	1
	6月22日(木) 14:05～14:50		中村小学校 6年3組	32	1
	6月23日(金) 8:35～9:20		中村小学校 5年3組	40	1
	6月23日(金) 9:25～10:10		中村小学校 5年1組	37	1
	6月23日(金) 10:30～11:15		中村小学校 5年4組	36	1
	6月23日(金) 11:20～12:05		中村小学校 6年2組	32	1
	6月29日(木) 8:35～9:20		中村小学校 5年2組	36	1
	6月29日(木) 9:25～10:10		中村小学校 6年5組	32	1
	6月29日(木) 10:30～11:15		中村小学校 6年1組	32	1
	6月29日(木) 13:10～14:55	7月7日の団体鑑賞のための事前授業。出品作15作品のコピーをカラージュして楽しんだ。	都立志村学園 肢体不自由部門高校1・3年生	4	4
	9月16日(土) 9:25～10:10	所蔵品カードのゲーム後、印刷した6作品から好きなものを選びグループで作品を鑑賞しながら質問の答えを書き込んだ。最後は質問の答えを材料にタイトルを考えました。	東久留米市立神宝小学校 6年2組	19	1
	9月16日(土) 10:25～11:11		東久留米市立神宝小学校 6年1組	22	1
	10月4日(水) 10:50～11:35	団体鑑賞の事前授業としてパワーポイントを使い宇川展の説明をした。	山崎学園富士見中学校 1年生	248	1
	10月6日(金) 10:40～12:15	校内図工展で作品ガイドをする6年生に向け、1時間目に美術館と学芸員の仕事の話をし、作品を見て質問事項を決め、インタビューし原稿を書くという一連の流れをデモンストレーションとして見せた。2時間目にペアを組んで実践し、何人かが発表した。	練馬第二小学校 6年2組	22	1
	10月6日(金) 13:35～15:10		練馬第二小学校 6年1組	24	1
	10月17日(火) 10:40～11:25	校内図工展で作品ガイドをする5・6年生に向け、美術館と学芸員の仕事の紹介をし、学校作成のワークシートを使って各クラス2名ずつインタビューし原稿を書き、作品解説のデモンストレーションを行った。	南田中小学校 6年2組	25	1
	10月17日(火) 11:30～12:15		南田中小学校 6年1組	25	1

出張プログラム	11月1日(水) 10:50～11:35	学芸員の仕事について、また作品の解説についてデモンストレーションを交えながらお話しした。	南田中小学校 5年生	50	1
	11月24日(金) 10:35～11:20	展覧会企画を考えている生徒へ、学芸員の仕事の話と、展覧会企画の仕方についてお話しした。	十文字高等学校 2年生	8	1
	3月7日(木) 8:50～10:25	19日の団体鑑賞に向け、池上秀敏と日本画の画材について説明を聞き、キットを用いて小石を砕き日本画の絵の具を作成してボンドと混ぜ小さな絵を描いた	豊浜小学校 6年2組	35	1
	3月7日(木) 10:45～12:20		豊浜小学校 6年1組	37	1
				827	24
				計21回 延851名	

スクールプログラム 計32校63回 参加児童・生徒・学生・引率 延2,005名



II) ティーチャーズディ

当館及び当館主催の展覧会を、授業等で活用していただくために、区内の小中学校の先生を対象とした展覧会鑑賞日を設ける。各日ともに展示担当学芸員(または教育普及担当)による展示解説を30分程度行い、その後は自由鑑賞とする。

展覧会名	日程	参加人数
生誕120年 大沢昌助展	5月9日(火) 15:30～	22
練馬区立美術館コレクション＋ 植物と歩く	7月4日(火) 15:30～	12
宇川直宏展 FINAL MEDIA THERAPIST @DOMMUNE	9月12日(火) 15:30～	12
生誕120年 古賀忠雄展 塑造(像)の楽しみ	11月21日(火) 15:30～	11
生誕150年 池上秀敏展—高精細画入—	3月19日(火)15:30～	12
		69
		計5回 延69名

III) 団体鑑賞時のバスの利用

展覧会名	日程	学校名	台数
練馬区立美術館コレクション＋ 植物と歩く	7月4日(火) 9:55～11:30	八坂小学校 4年生	2
	7月11日(火) 10:00～11:30	旭町小学校 4年生	2
生誕150年 池上秀敏展—高精細画入—	3月19日(火) 10:00～11:00	豊浜小学校 6年生	2
			6
			計3回 6台

IV) スクールミュージアム

美術館の所蔵作品を学校の授業に役立ててもらうため、紙製の図版カード(トランプ大)の貸し出しを行う。
※これらのツールは、平成18年文化庁芸術拠点形成事業助成を受け、当館の所蔵作品から104点を選出し、作成したもの。

貸し出し なし

その他

I) 団体鑑賞(一般)

受入日	学校・団体名	参加
実施なし	—	—
		0
		計0回 0名

II) インターン等受入

受入日	学校・団体名	人数
8月4日(金)	東久留米市神宝小学校 図工教員(教職員の企業研修)	1
		1
		計1回 1名

III) アートマルシェ

まちと美術館・図書館をつなぐ、地域との交流イベント

事業名		日程	講師	内容	対象	参加費	定員	申込	参加
アートマルシェ	大沢昌助展ブース 「組み合わせて描く抽象画」	1月20日(土) 1月21日(日)	-	色画用紙の切れ端を組み合わせて小さな抽象画をつくる。	-	100円	-	-	107
	植物と歩く展ブース 「自分だけの植物を作る」		-	紙や針金などいろいろな材料で美術館のまわりの植物をつくる。	-	100円	-	-	108
	宇川直宏展ブース 「コラージュで作る練馬の風景」		-	練馬の風景写真のコピーを切り貼りして小さなコラージュ作品をつくる。	-	100円	-	-	56
	古賀忠雄展ブース 「彫刻を探せ！」		-	クイズマップを配布して、展示室や美術の森緑地を散策する。	-	無料	-	-	211
	所蔵品カードブース		-	練馬区立美術館とちひろ美術館の所蔵品カードを使ってゲームをしながら作品について学ぶ。	-	無料	-	-	68
	映像上映 「HEROES」		-	富士見中学校高等学校生とアーティストの山本高之氏が作成した映像作品をループ上映した。	-	無料	-	-	893
	絵本読み聞かせ (協力:貫井図書館)		-	貫井図書館職員による絵本の読み聞かせ	3歳以上	無料	-	-	64
	リサイクル本頒布会 (協力:貫井図書館)		-	貫井図書館のリサイクル本を希望者に無料で頒布した。	-	無料	-	-	150
	劇団サム特別公演 「あゆみ」		劇団サム	石神井東中学校のOG・OBで結成された「劇団サム」の演劇を公演した。	-	1000円 ※劇団収入	-	-	157
								計	1814
(参考) 東部地域まちづくり課による実施	中村橋について熱く語る会(サンライフ練馬)	1月20日(土) 1月21日(日)	-	中村橋の魅力についてつぶやきを募集し、会場で意見を交換	-	-	-	-	14
	地域出店 (美術の森緑地)	1月20日(土)のみ ※21日中止	-	中村橋で親しまれているお店や団体の出店	-	-	-	-	2949
								計	2963

② 令和5年度 博物館実習受入実績

実習実施期間

令和5年8月24日～8月30日全5日間

※8月27日(日)・28日(月)を除く

No	大学名	学部等	人数
1	武蔵大学	人文学部 ヨーロッパ文化学科	1名
2	実践女子大学	文学部 美学美術史学科	1名
3	跡見学園女子大学	文学部 人文学科	1名
4	多摩美術大学	美術学部 絵画学科 油画専攻	1名
5	東京大学大学院	文学部 人文学科 フランス語 フランス文学専修課程	1名
6	成城大学	文芸学部 芸術学科	1名
7	東京家政大学	家政学部 造形表現学科	1名
8	武蔵野美術大学	造形学部 工芸工業デザイン学科	1名
合 計			8名

(前年度8名)

③令和5年度 美術館サポーター (ボランティア) 活動実績

「美術館サポーター」は、平成17年8月からスタートしたボランティア活動(1年更新)で、美術館事業の一部(イベントの手伝い・美術関連資料整理等)を担ってもらっているボランティア活動である。

令和5年度は総勢23名のサポーターが各展覧会の事業補助や美術関連資料の整理などに従事している。

サポーター活動の実績

令和5年4月～令和6年3月

展 覧 会 等	活動内容	活動日数	延べ人数
練馬区民美術展	会場整理等イベント補助	3日	14名
美術関連資料整理		20日	146名
合 計		23日	160名

(令和4年度 25日 延193名)

(3) 美術作品の収集事業

①令和5年度 美術作品の収蔵状況

(令和6年3月31日現在)

年度	日本画		洋画		版画		工芸		書		彫刻・立体		その他		計		合計
	購入	寄贈	購入	寄贈	購入	寄贈	購入	寄贈	購入	寄贈	購入	寄贈	購入	寄贈	購入	寄贈	
S55	6		9	1			1	2							16	3	19
60	1	1	5	1		1				1					6	4	10
61		7	14	221	14	28							317	28	573	601	
62	3	1	32	16	9	1							1	1	45	19	64
63	2	1	15	1	12										29	2	31
H1	2		5	48											7	48	55
2	4	1	19	29	4	1									27	31	58
3	2	1	14	13											16	14	30
4	2	1	12	10	18	9									32	20	52
5	2		1	2											3	2	5
6	1	1	15	7		1					1				17	9	26
7	2	4	4	3		1						1			6	9	15
8	1	2	2	9	5	1									8	12	20
9			12	2	1	46									13	48	61
10	3	4	12	21											15	25	40
11		4	12	5		134									12	143	155
12		8		11											0	19	19
13				13											0	13	13
14		29		13											0	42	42
15		1	6	8	12	77									18	86	104
16		65		6											0	71	71
17		6		20											0	26	26
18		30		121		97							8	0	256	256	
19		17		40				5				7		7	0	76	76
20		8		31		21									0	60	60
21		8		44		98						13			0	163	163
22		11		168		9								3		191	191
23		8		13								1		123		145	145
24		32		10		33										75	75
25															0	0	0
26		13	1	422		215						22		2084	1	2756	2757
27		5		97		112		25						18	0	257	257
28		25		22												47	47
29															0	0	0
30		5		11		25								15		56	56
R1		1		2				16				3		28		50	50
2		1		12		1						17		6		37	37
3				62		1						3		30		96	96
4			2	20		5									2	25	27
5		1		32		149										182	182
合計	31	302	192	1567	75	1066	1	48	0	1	1	67	1	2640	301	5691	5992

令和6年3月31日現在
寄託作品 1,587点

購入・寄贈・寄託計 7,579点

②令和5年度練馬区立美術館 購入・寄贈・寄託等リスト

■(1)購入作品 0点

■(2)寄贈作品 182点 (作家名の五十音順。ただし、No.68～182はすべて森井荷十資料のため連番での記載とした。)

	作者名	作品名	制作年	材質技法	サイズ(cm)
1	上田薫	壊れたピンC	1983年	リトグラフ・紙	60×48
2	大沢昌助	水平線 2	1983年	油彩・カンヴァス	194.0×259.0
3	大沢昌助	黒い市松	1980年代	油彩・カンヴァス	130.3×162.0
4	大沢昌助	青の遍歴	1993年	油彩・カンヴァス	各53.0×45.5
5	大沢昌助	逸楽と秩序	1995年	油彩・カンヴァス	各53.0×45.5
6	大沢昌助	閉ざす	1980年	リトグラフ	81.5×70.5
7	大沢昌助	開く	1980年	リトグラフ	81.5×70.5
8	中尾彰	新緑風景	不詳	油彩・カンヴァス	45.5×53.0
9	中尾彰	紫禁城	1930年代	油彩・カンヴァス	32.5×39.3
10	中尾彰	中国	1930年代	油彩・カンヴァス	32.5×39.3
11	中尾彰	大山の春（早春の蓼科）	1957年	油彩・カンヴァス	72.3×60.4
12	中尾彰	山村風景	1960年	油彩・カンヴァス	72.3×60.4
13	中尾彰	春村	1966年	油彩・カンヴァス	73.0×116.5
14	野見山暁治	マドの肖像	1942年	油彩・カンヴァス	90.6×73.0
15	野見山暁治	題不詳（絶筆）	2023年	油彩・カンヴァス	72.7×90.9
16	八木 幾朗	Le Raisin	2008年	紙本墨画・パネル	368.0×696.0
17	若林砂絵子	Untitled[Works5]	2002—04年	油彩・カンヴァス	206.0×198.0
18	若林砂絵子	Untitled1	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
19	若林砂絵子	Untitled2	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
20	若林砂絵子	Untitled3	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
21	若林砂絵子	Untitled4	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
22	若林砂絵子	Untitled5	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
23	若林砂絵子	Untitled6	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
24	若林砂絵子	Untitled7	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
25	若林砂絵子	Untitled8	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
26	若林砂絵子	Untitled9	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
27	若林砂絵子	Untitled10	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
28	若林砂絵子	Untitled11	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
29	若林砂絵子	Untitled12	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
30	若林砂絵子	Untitled13	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
31	若林砂絵子	Untitled14	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
32	若林砂絵子	Untitled15	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
33	若林砂絵子	Untitled16	2005—08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0

	作者名	作品名	制作年	材質技法	サイズ(cm)
34	若林砂絵子	Untitled17	2005－08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
35	若林砂絵子	Untitled18	2005－08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
36	若林砂絵子	Untitled19	2005－08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
37	若林砂絵子	Untitled20	2005－08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
38	若林砂絵子	Untitled21	2005－08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
39	若林砂絵子	Untitled22	2005－08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
40	若林砂絵子	Untitled23	2005－08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
41	若林砂絵子	Untitled24	2005－08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
42	若林砂絵子	Untitled25	2005－08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
43	若林砂絵子	Untitled26	2005－08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
44	若林砂絵子	Untitled27	2005－08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
45	若林砂絵子	Untitled28	2005－08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
46	若林砂絵子	Untitled29	2005－08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
47	若林砂絵子	Untitled30	2005－08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
48	若林砂絵子	Untitled31	2005－08年	リトグラフ・紙	85.0×61.0
49	若林砂絵子	Untitled1	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
50	若林砂絵子	Untitled2	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
51	若林砂絵子	Untitled3	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
52	若林砂絵子	Untitled4	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
53	若林砂絵子	Untitled5	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
54	若林砂絵子	Untitled6	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
55	若林砂絵子	Untitled7	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
56	若林砂絵子	Untitled8	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
57	若林砂絵子	Untitled9	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
58	若林砂絵子	Untitled10	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
59	若林砂絵子	Untitled11	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
60	若林砂絵子	Untitled12	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
61	若林砂絵子	Untitled13	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
62	若林砂絵子	Untitled14	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
63	若林砂絵子	Untitled15	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
64	若林砂絵子	Untitled16	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
65	若林砂絵子	Untitled17	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
66	若林砂絵子	Untitled18	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
67	若林砂絵子	Untitled19	2005－08年	水彩、墨・紙	80.0×160.0
68	井上安治	池の端雪	明治年間	木版画	小判
69	井上安治	小梅	明治年間	木版画	小判

	作者名	作品名	制作年	材質技法	サイズ(cm)
70	井上安治	両国橋焼跡	明治年間	木版画	小判
71	井上安治	深川仙台掘	明治年間	木版画	小判
72	井上安治	本丸三十櫓	明治年間	木版画	小判
73	井上安治	愛宕山	明治年間	木版画	小判
74	井上安治	枕橋	明治年間	木版画	小判
75	井上安治	萬年橋ヨリ大橋	明治年間	木版画	小判
76	井上安治	千住ラシヤ製造場	明治年間	木版画	小判
77	井上安治	厩橋	明治年間	木版画	小判
78	井上安治	大川端石原橋	明治年間	木版画	小判
79	井上安治	浅草東門跡	明治年間	木版画	小判
80	井上安治	神田川駿河台	明治年間	木版画	小判
81	井上安治	外桜田遠景	明治年間	木版画	小判
82	井上安治	鍛冶屋橋遠景	明治年間	木版画	小判
83	井上安治	竹橋内	明治年間	木版画	小判
84	井上安治	本所枕橋ゾメ	明治年間	木版画	小判
85	井上安治	三ツ又永代	明治年間	木版画	小判
86	井上安治 (探景)	二重橋	明治年間	木版画	小判
87	井上安治 (探景)	浅草奥山図	明治年間	木版画	小判
88	井上安治 (探景)	永代遠景	明治年間	木版画	小判
89	井上安治 (探景)	吾妻橋	明治年間	木版画	小判
90	井上安治 (次)	京橋松田之景	明治年間	木版画	大判
91	小林清親	湯島元聖堂之景	明治年間	木版画	大判
92	小林清親	大川端石原橋	明治年間	木版画	大判
93	小林清親	従 箱根山中富嶽眺望	明治年間	木版画	大判
94	小林清親	せんほん杭両国橋	明治年間	木版画	大判
95	小林清親	駿河町雪	明治年間	木版画	大判
96	小林清親	久松町に見る出火	明治年間	木版画	大判
97	小林清親	根津神社秋色	明治年間	木版画	大判
98	小林清親	神田神社□□暁	明治年間	木版画	大判
99	小林清親	神田川中州水雷火	明治年間	木版画	大判
100	小林清親	今戸有明樓酒宴之図	明治年間	木版画	大判
101	小林清親	萬代橋朝日出	明治年間	木版画	大判
102	小林清親	旧本丸雪晴	明治年間	木版画	大判
103	小林清親	東京両国百本杭暁之図	明治年間	木版画	大判
104	小林清親	池の端弁天	明治年間	木版画	大判
105	小林清親	川崎月海	明治年間	木版画	大判

	作者名	作品名	制作年	材質技法	サイズ(cm)
106	小林清親	柳島日没	明治年間	木版画	大判
107	小林清親	大川富士見渡	明治年間	木版画	大判
108	小林清親	五本松雨月	明治年間	木版画	大判
109	小林清親	大森朝之海	明治年間	木版画	大判
110	小林清親	日本橋夜	明治年間	木版画	大判
111	小林清親	大伝馬町大丸	明治年間	木版画	大判
112	小林清親	江戸橋夕暮富士	明治年間	木版画	大判
113	小林清親	三ツ又永代橋〇〇	明治年間	木版画	大判
114	小林清親	高輪半町朧月景	明治年間	木版画	大判
115	小林清親	久松町ニ見る出火	明治年間	木版画	大判
116	小林清親	御茶ノ水雪	明治年間	木版画	大判
117	小林清親	芝葉増上寺日中	明治年間	木版画	大判
118	小林清親	堀切花菖蒲	明治年間	木版画	大判
119	小林清親	第二回内国勸業博覧会内美術館噴水	明治年間	木版画	大判
120	小林清親	九段坂五月夜	明治年間	木版画	大判
121	小林清親	二重橋	明治年間	木版画	大判
122	小林清親	両国焼跡	明治年間	木版画	大判
123	小林清親	亀戸梅屋敷	明治年間	木版画	大判
124	小林清親	東京橋場渡黄昏景	明治年間	木版画	大判
125	小林清親	亀戸藤	明治年間	木版画	大判
126	小林清親	川口善光寺雨晴	明治年間	木版画	大判
127	小林清親	(両国広小路 きれんくりん)	明治年間	木版画	大判
128	小林清親	向島桜	明治年間	木版画	大判
129	小林清親	小梅曳舟通雪景	明治年間	木版画	大判
130	小林清親	柳島夜雨	明治年間	木版画	大判
131	小林清親	隅田川枕橋前	明治年間	木版画	大判
132	小林清親	赤坂紀伊国坂	明治年間	木版画	大判
133	小林清親	橋場の夕景	明治年間	木版画	大判
134	小林清親	(橋場の夕景)	明治年間	木版画	大判
135	小林清親	常盤橋内紙幣寮之図	明治年間	木版画	大判
136	小林清親	両国花火之図	明治年間	木版画	大判
137	小林清親	上野東照宮積雪之図	明治年間	木版画	大判
138	小林清親	神田川夕景	明治年間	木版画	大判
139	小林清親	浅草寺年乃市	明治年間	木版画	大判
140	小林清親	元柳橋両国遠景	明治年間	木版画	大判
141	小林清親	日本名勝図会 猿橋	明治年間	木版画	大判

	作者名	作品名	制作年	材質技法	サイズ(cm)
142	小林清親	日本名勝図会 常陸桜川より筑波山を眺む	明治年間	木版画	大判
143	小林清親	武蔵百景 王子稲荷社	明治年間	木版画	大判
144	小林清親	武蔵百景 鉄砲洲高橋佃島遠景	明治年間	木版画	大判
145	小林清親	武蔵百景之内 鴻台 市川の遠景	明治年間	木版画	大判
146	小林清親	狐	明治年間	木版画	大判
147	作者不詳	根津神社	明治年間	木版画	小判
148	作者不詳	川口善光寺	明治年間	木版画	小判
149	作者不詳	上野御霊屋	明治年間	木版画	小判
150	作者不詳	向島夜桜	明治年間	木版画	小判
151	作者不詳	五本松雨月	明治年間	木版画	小判
152	作者不詳	九段坂	明治年間	木版画	小判
153	作者不詳	駿河町夜景	明治年間	木版画	小判
154	作者不詳	海運橋	明治年間	木版画	小判
155	作者不詳	筋違通夜景	明治年間	木版画	小判
156	作者不詳	浜丁川岸より本所一ノ橋	明治年間	木版画	小判
157	作者不詳	築地門跡ノ遠景	明治年間	木版画	小判
158	作者不詳	洲崎	明治年間	木版画	小判
159	作者不詳	鰐橋	明治年間	木版画	小判
160	作者不詳	谷中大王寺	明治年間	木版画	小判
161	作者不詳	吾妻橋	明治年間	木版画	小判
162	作者不詳	本所割下水	明治年間	木版画	小判
163	作者不詳	上野動物園	明治年間	木版画	小判
164	作者不詳	ゆ島天神	明治年間	木版画	小判
165	作者不詳	向島桜	明治年間	木版画	小判
166	作者不詳	浅草橋之景	明治年間	木版画	小判
167	作者不詳	鰐橋之景	明治年間	木版画	小判
168	作者不詳	橋場ノ渡し	明治年間	木版画	小判
169	作者不詳	久松町千歳座	明治年間	木版画	小判
170	作者不詳	飛鳥山	明治年間	木版画	小判
171	作者不詳	道灌山下	明治年間	木版画	小判
172	作者不詳	赤坂紀伊国坂	明治年間	木版画	小判
173	作者不詳	水道橋	明治年間	木版画	小判
174	作者不詳	両国百本杭之景	明治年間	木版画	小判
175	作者不詳	京橋	明治年間	木版画	小判
176	作者不詳	(隅田川風景)	明治年間	木版画	大判
177	作者不詳	(紅葉狩り)	明治年間	木版画	大判

	作者名	作品名	制作年	材質技法	サイズ(cm)
178	作者不詳	霊巖島高橋の景	明治年間	木版画	大判
179	作者不詳	吾妻橋真景	明治年間	銅版画	小判
180	作者不詳	九段招魂社真景	明治年間	銅版画	小判
181	作者不詳	向島ヨリ真乳山真景	明治年間	銅版画	小判
182	作者不詳	上野不忍池真景	明治年間	銅版画	小判

■(3)寄贈資料 0点

■(4)寄託作品 0点

■(5)寄託資料 0点

■(6)その他 0点

③令和5年度 収蔵品貸出一覧

14施設の展覧会に、計33作品の貸し出しを行った。

	貸出施設	展覧会名	会期	貸出作品
1	府中市美術館	発掘・植竹邦良	令和5年5月20日 ～7月9日	中村宏《蜂起せよ少女》1959年 油彩、カンヴァス 中村宏《飛行機不時着す》1963年 油彩、カンヴァス
2	佐賀県立美術館	佐賀県立美術館40周年特別展「あそび、たたかうアーティスト池田龍雄」	令和5年9月6日～ 10月19日	《空中楼閣》1952年 インク、油彩・紙 《十字街》1952年 油彩・カンヴァス 《題不詳》1955年 インク、水彩・紙 《つくも神》1955年 インク、水彩・紙 《賑やかな人々》1956年 油彩・カンヴァス 《世間》1962年 リトグラフ、紙 《貌》1962年 リトグラフ、紙 《種子》1962年 リトグラフ、紙 《作品》1964年 リトグラフ、紙
3	東京ステーションギャラリー 栃木県立美術館 長野県立美術館 碧南市藤井達吉現代美術館	「春陽会誕生100年 それぞれの闘い 岸田劉生、中川一政から岡鹿之助へ」	令和5年9月16日～11月12日 令和6年1月13日～3月3日 令和6年3月16日～5月12日 令和6年5月25日～7月7日	萬鉄五郎《荒れ模様》1923年、油彩・カンヴァス
4	小杉放菴記念日光美術館	「新たな時代のエトランゼーパリへ渡った日本人画家たち 1950－70s」	令和5年9月16日～11月19日	野見山暁治《炭鉱》1951年頃、油彩・カンヴァス 野見山暁治《シーナの部屋》1957年頃、油彩・カンヴァス 野見山暁治《異邦人》1973年、油彩・カンヴァス 笠井誠一《玩具と鉛筆立てのある卓上静物》1999年、油彩・カンヴァス

5	福井県立美術館	「パリに行きたい！」	令和5年9月15日 ～10月15日	ジャック＝アントワーン・デュロール (著) ル アルグ兄弟 (版画) 《ローマ帝国支配下のパ リ地図 (出典『パリの事物的、生活的、精神 的歴史』)》1839年、ドライポイント・手彩色、 紙
				ジャック＝アントワーン・デュロール (著) ル アルグ兄弟 (版画) 《フィリップ・オーギュスト 世治下のパリ (出典『パリの事物的、生活 的、精神的歴史』)》1839年、ドライポイント・ 手彩色、紙
				ジャック＝アントワーン・デュロール (著) ル アルグ兄弟 (版画) 《フランソワ1世治下のパ リ (出典『パリの事物的、生活的、精神的歴 史』)》1839年、ドライポイント・手彩色、紙
				ジャック＝アントワーン・デュロール (著) ル アルグ兄弟 (版画) 《ルイ13世治下のパリ (出典『パリの事物的、生活的、精神的歴 史』)》1839年、ドライポイント・手彩色、紙
				ジャック＝アントワーン・デュロール (著) ル アルグ兄弟 (版画) 《旧城壁跡を記した1839 年のパリ地図 (出典『パリの事物的、生活 的、精神的歴史』)》1839年、ドライポイント・ 手彩色、紙
				アドルフ・マルシアル・ポテモン《いにしへの パリ 全3巻》1862-67年頃、エッチング
				作家不詳《万博コンペ》1886年6月5日、木 口木版
				ウジェーヌー・サムエル・グラッセ《エッフェル塔 の柱の基礎工事》1887年4月30日、多色刷木版
				作家不詳《万国博覧会の開幕》1889年5月11 日、木口木版
				作家不詳《20区に区分されたパリ新地図》1860 年、ドライポイント・手彩色、紙

6	名古屋市美術館	「開館35周年記念 福田美蘭 —美術って、なに？」展	令和5年9月23日 ～11月19日	福田美蘭《ゼレンスキー大統領》2022年、アクリル絵の具、パネル
				福田美蘭《テュイルリー公園の音楽会》2022年、アクリル絵の具、パネル
				福田美蘭《つるバラ エドゥアール・マネ》2022年、アクリル絵の具、パネル
7	茨城県天心記念五浦美術館	間島秀徳展 天地無常 The Kinesis Always Reveals New Panoramas—そこに新たな風景が」展	令和5年9月13日 ～11月26日	間島秀徳《Untitled 1993》1993年、墨・アクリル他、和紙
				間島秀徳《Kinesis No.209》制作年不詳、絹本着色
8	京都府京都文化博物館	「『シュルレアリスム宣言』100年 シュルレアリスムと日本」	令和5年12月16日 ～令和6年2月4日	斉藤長三《わが旅への誘い》1935年、油彩・カンヴァス
	板橋区立美術館		令和6年3月2日～ 4月14日	
	三重県立美術館		令和6年4月27日 ～6月30日	
9	出光美術館	「生誕300年記念 池大雅 ——陽光の山水」	令和6年2月10日 ～3月24日	池大雅《自賛・松平敏賛 比叡山真景図》一幅

④令和5年度 美術館収蔵品データベース閲覧件数

収蔵品については、平成17年にデジタルデータ化し、利用機会の拡充を行った。
平成24年にはデータベースを新システムに更新し、インターネットより当館収蔵品
を検索・閲覧可能とした。

令和5年度の収蔵品データベースへのアクセス件数

		データベース（件）	
4	月	702	件
5	月	915	件
6	月	636	件
7	月	790	件
8	月	1,210	件
9	月	621	件
10	月	880	件
11	月	527	件
12	月	528	件
1	月	1,704	件
2	月	777	件
3	月	505	件
合 計		9,795	件
平 均		816	件／月
（令和4年度		9,915	件 ）

(4) 施設利用状況

令和5年度 施設利用状況

① 展示室

区 分	展覧会 回 数	利用日数 (日)	観覧者数 (人)	利用可能日数 (日)	利用率 (%)
一般展示室	39	201	22,501	235	85.5
企画展示室	6	32	2,864	44	72.7
合 計	45	233	25,365	279	83.5
(令和4年度)	46	234	22,004	269	87.0

② 創作室

利用団体	利用件数(件)	月平均 件数(件)	利用人数 (人)	利用可能件数 (件)	利用率 (%)
11	179	15	2,839	273	65.6
(令和4年度)	182	15	3,057	330	55.2

③ 施設申込状況

区 分		年度総件数	月平均件数	倍 率
一般展示室	申込	61	5.1	最高 3.0倍
	当選	36	3.0	平均 1.7倍
企画展示室	申込	7	—	12月・2月の一部貸出 平均倍率 1.5倍
	当選	4	—	

※展示室の抽選は利用日の6ヶ月前

(5) 令和5年度 広報活動と反響

『生誕120年 大沢昌助展』

令和5年4月29日～6月18日

<新聞> 【記事】 毎日新聞 4月19日 東洋経済日報 4月21日 陸奥新報 5月7日 産経新聞 5月20日 朝日新聞夕刊 5月23日 毎日新聞夕刊 6月12日	【一覧】 毎日新聞 4月21日、28日、 5月12日、19日、26日、 6月2日、9日、16日 朝日新聞夕刊 4月25日、5月23日、 6月6日、13日 東京新聞 5月3日 読売新聞 5月26日
<雑誌> 一枚の繪 4・5月号 美術展ナビ Book2023 月刊美術 4月20日 美術の窓 5月号 新美術新聞 5月1日号	美じょん新報 第284号 懸賞ナビ 5月号 月刊ブレーン 6月号 月刊江戸楽 6月号 婦人画報 7月号
<会員誌、フリーペーパー等> かるがも便り 83号 月刊 kacce 4月号 船橋よみうり新聞 5月13日	
<WEB> アートアジェンダ G-Call Fashion Press Sfumart MIRAI～ちょっと先のミライを探しに行こう M&C Padograph 週刊じゃらん 埼玉新聞(Web記事)	共同通信 美術展ナビ 東京ウォッチ あるくあるける MAP&NEWS Tokyo Live&Exhibits Tokyo Art Beat ぴあポイントサイト ウェブ版美術手帖 ウォーカープラス

＜その他＞

ねりま区報 4月11日号

JCOM チャンネル（地デジ11チャンネル）データ放送4月11日～

練馬区公式 Facebook「多文化ねりま」5月26日～

練馬区公式 X（旧 Twitter）

練馬区公式 LINE

練馬区公式ホームページ

練馬区多文化 Facebook

練馬区役所庁舎内等モニター広告

貫井図書館だより 5月号

＜広告＞

TikTok 広告 6月7日～6月17日

『練馬区立美術館コレクション+ 植物と歩く』

令和5年7月2日～8月25日

＜新聞＞

【記事】

足立朝日 6月5日

東洋経済日報 6月23日

毎日新聞朝刊遊ナビ 7月21日

しんぶん赤旗 8月11日

【一覧】

毎日新聞朝刊 6月23日、30日

7月7日、14日、21日、28日

8月4日、11日、18日、25日

朝日新聞夕刊 6月27日

＜雑誌＞

懸賞なび 5月22日

江戸楽 6月20日 7月20日

『住む。』 6月21日

家庭画報 7月1日

産業新潮 7月1日

アートの旅 7月1日

MOE 7月3日

anan 7月5日

＜会員誌、フリーペーパー等＞

季刊草月 6月1日

情報誌 ARIFT 6月16日

情報紙プレステン 6月30日

いけ花龍生 7月1日

<WEB>

Sfumart

Padograph

アートアジェンダ

大人のカルチャーガイド

個展なび

G-call

ウェブ版「美術手帖」

Fashion Press

いまトピ

美術展ナビ

インテリア情報サイト

MIRAI〜ちょっと先のミライを探しに行こう

ウォーカープラス

ぴあ

Tokyo Live&Exhibits

ぴあポイントサイト

anan (web 版)

美術展ナビ

週刊じゃらん

<その他>

Tokyo Art Beat ミューぼん 6月21日

ねりま区報 6月11日号

JCOM チャンネル (地デジ 11 チャンネル) データ放送 6月21日～

練馬区公式ホームページ

練馬区役所庁舎内等モニター広告

練馬区公式 X (旧 Twitter)

練馬区公式 LINE

貫井図書館だより 7月号

牧野記念庭園クイズシート

西武 HD メールマガジン 8月3日

練馬区公式 Facebook

練馬区 Facebook 「多文化ねりま」

『宇川直宏展 FINAL MEDIA THERAPIST @DOMMUNE』

令和5年9月10日～11月5日

<新聞> 【記事】 東洋経済日報 8月11日 読売新聞夕刊 11月4日		【一覧】 新美術新聞 8月15日 東京新聞 9月6日 朝日新聞 9月5日	
<雑誌> 週刊大衆 7月31日 懸賞なび 8月22日 アートコレクターズ 8月25日 Pen 8月28日		カーサブルータス 9月8日 婦人画報 9月22日 月刊ブレーン 10月1日	
<WEB> アートアジェンダ G-Call Sfumart Padograph MIRAI 〜ちょっと先のミライを探しに行こう Tokyo Live & Exhibits 個展なび 美術展ナビ FASHIONSNAP web版「美術手帖」 CINRA qetic natalie		AVYSS FNMNL mdnt BARKS TOKION WIRED タイムアウト東京 ぴあアプリ カルチャーメディア「NiEW」 日本美術倶楽部 デザイン情報サイト「JDN」 -oid ウォーカープラス	
<その他> ねりま区報 8月21日号 練馬区公式ホームページ 練馬区役所庁舎内等モニター広告 練馬区 Facebook 「多文化ねりま」 練馬区公式X（旧 Twitter） 練馬区公式 LINE 貫井図書館パスファインダー 9月 貫井図書館だより 9月号 POST FAKE 12月5日・12日・19日 TOKYO MX			

<広告>

SNS 広告 (Facebook、Instagram、X (旧 Twitter)) 9 月 8 日～16 日、9 月 26 日～10 月 12 日

『生誕 120 年 古賀忠雄展 塑造 (像) の楽しみ』

令和 5 年 11 月 17 日～令和 6 年 2 月 25 日

<新聞>

【記事】

北海道新聞 8 月 27 日
公明新聞 12 月 13 日
新美術新聞 10 月 25 日
東京新聞 1 月 31 日
佐賀新聞 2 月 20 日

【一覧】

朝日新聞 11 月 14 日、1 月 9 日、16 日
毎日新聞 11 月 10 日、17 日、24 日、
12 月 1 日、8 日、15 日、22 日、29 日
1 月 12 日、19 日、26 日、2 月 9 日

<雑誌>

月刊美術 10 月 19 日
美術の窓 11 月 20 日
文化展望 11 月 15 日
BM 美術の杜 12 月 20 日
月刊江戸楽 12 月 20 日

エール新春号 12 月 28 日
Gallery Guide Book 1 月 15 日
週刊文春 1 月 25 日
芸術新潮 2 月号

<会員誌、フリーペーパー等>

さが婦人会報
ARIFT 1 月 19 日

光が丘 ima'am 2 月 1 日
定年時代 2 月下旬号

<WEB>

ウォーカープラス
アートアジェンダ
個展ナビ
Sfumart
Fashion Press

Padograph
MIRAI ～ちょっと先のミライを探しに行こう
ぴあ WEB／アプリ
GOTOKYO
Tokyo Live&Exhibits

＜その他＞

貫井図書館だより 11月号

貫井図書館パスファインダー

ねりま区報 11月11日号

練馬区公式ホームページ

JCOM チャンネル（地デジ11チャンネル）データ放送 11月11日～

練馬区役所庁舎内等モニター広告

練馬区公式X（旧Twitter）

練馬区公式 LINE

練馬区公式 facebook

練馬区 facebook 「多文化ねりま」

『生誕150年 池上秀畝展—高精細画人—』

令和6年3月16日～4月21日

＜新聞＞

【記事】

埼玉よみうり 2月16日

陸奥新報 3月10日

新美術新聞 3月15日

長野日報 3月16日、23日

朝日新聞夕刊 3月26日

【一覧】

毎日新聞 3月8日、15日、22日、29日

朝日新聞 3月12日

東京新聞 3月6日

長野日報 3月29日

＜雑誌＞

美術の窓 2月22日

東京かわら版 2月28日

月刊美術 3月20日

＜会員誌・フリーペーパー等＞

タウン情報誌「あだち百景」1月20日

プレステン1月27日、31日

ぶんか村 2月1日

かるがも通信 3月25日

＜WEB＞	
Fashion Press	東京アートニュース
個展なび	「じゃらん net」観光ガイド
アートアジェンダ	JR 西日本「おでかけガイド」
g-call	Yahoo!JAPAN
Sfumart	Tokyo Live&Exhibits
Padograph	とっておきの練馬
MIRAI ～ちょっと先のミライを探しに行こう	ぴあポイントサイト
ウォーカープラス	今見られる全国のおすすめ展覧会 100 by KATYCO
インターネットミュージアム	web 太陽
いろはにアート	ウェブ「美術手帖」
＜その他＞	
ゆうがた 5 GO GO ミュージアム Annex	
ぴあアプリ	
「WESTER」アプリ	
「ANA Pocket」アプリ	
トヨタ（カーナビ）	
練馬区役所庁舎内等モニター広告	
ねりま区報 3月1日号・3月11日号	
練馬区公式ホームページ	
練馬区公式X（旧 Twitter）	
練馬区公式 LINE	
練馬区公式 Facebook「多文化ねりま」	
JCOM チャンネル（地デジ 11 チャンネル）データ放送 3月11日	
貫井図書館だより	
日曜美術館アートシーン	
＜広告＞	
SNS 広告（Facebook/Instagram/ X /Yahoo!YDA） 3月12日～3月24日	

SNSフォロワー数

練馬区立美術館公式X（旧 Twitter） 8,841 人（令和6年4月2日現在）

2 令和6年度事業中間報告

(1)展覧会事業

会期	展覧会名	展示室		担当
		2階	3階	
4月29日 5月6日 <7日間>	【無料】 第70回練馬区美術家協会展	—	○	
5月19日 7月7日 <43日間>	【有料】 「三島喜美代 —未来への記憶」展	○	○	新井
7月28日 9月23日 <50日間>	【有料】 「平田晃久 —人間の波打ちぎわ」展	○	○	小野
10月6日 11月10日 <31日間>	【有料】 「追悼 野見山暁治 —野っ原との契約」展（前期）	○	—	木下・ 加藤
11月12日 12月25日 <38日間>	【有料】 「追悼 野見山暁治 —野っ原との契約」展（後期）	○	—	木下・ 加藤
2月13日 2月18日 <5日間>	【無料】 第56回練馬区民美術展（前期）	○	—	
2月23日 2月28日 <5日間>	【無料】 第56回練馬区民美術展（後期）	○	—	
3月7日 3月30日 <21日間>	【無料】 「トーク・トーク 40年のコレクションと展覧会」(仮称)	○	—	加藤・ 眞子

「三島喜美代—未来への記憶」展 開催要項

- 1 開催趣旨

新聞やチラシなどの印刷物を陶を用いて立体化するユニークな作品により、国際的にも高く評価されている三島喜美代（1932-2024）の個展を開催します。

三島は、1960年代には印刷物などをコラージュした油彩画で注目され、70年頃からは一貫して、シルクスクリーンで新聞やチラシなどの印刷物の文字を陶に転写して焼成する立体作品に取り組んできました。そこには情報洪水の中で埋没する不安感や恐怖感が表現されています。また、情報からゴミへと問題意識を移していくと、陶による空き缶を模した作品やゴミによるオブジェに取り組み、近年は産業廃棄物を取り込んだ制作も行っています。

本展は、70年にわたる三島の創作の軌跡を概観し、その作品世界の魅力と実像に迫ろうとするものです。情報化社会や大量消費社会へ厳しい視線を投げかけつつも、情報やゴミを異化作用を通して造形表現へと転化させた三島作品は、社会の現実を見つめ、日々の暮らしの中から遊び心をもって生み出されてきました。初期の絵画から多様な陶による作品を経て、環境に配慮した作品までの主要作品が並ぶなか、本展はハイライトとして三島の代表作であり最大規模のインスタレーション作品《20世紀の記憶》を展示します。床に大量の耐火レンガ・ブロックをぎっしりと敷き詰め、その表面に20世紀の100年間から抜き出した新聞記事を転写したこの作品は、前世紀の記憶の断片が視覚化されるとともに、時代に向き合った三島自身の記憶が刻まれているように思われます。三島が作品に刻印した20世紀の記憶を、来るべき未来への記憶として改めて受け止めていただければ幸いです。
- 2 会 期 令和6年5月19日(日)～7月7日(日)
- 3 主 催 練馬区立美術館（公益財団法人練馬区文化振興協会）
- 4 協 力 株式会社東横イン、株式会社ギャラリー1045
- 5 内 容 油彩画、コラージュ、陶の立体作品、インスタレーションなど 約90点
- 6 図 録 制作
- 7 観 覧 料 1,000円
- 8 イベント 講演会、スライドトーク、ワークショップ、鑑賞プログラムを開催
- 9 観覧者数 17,381人(404人／日)
- 10 担 当 学芸員 新井晃

「平田晃久一人間の波打ちぎわ」展 開催要項

- 1 開催趣旨 建築家・平田晃久の建築世界を紹介します。「建築とは＜からまりしろ＞をつくることである」というコンセプトは、平田の建築に一貫しています。平田の造語である＜からまりしろ＞とは、はっきりと形作られる空間領域とは異なり、「ふわふわとした隙間の錯綜」、つまりはあらゆる物質の傍らとも言える領域の重なりを指しています。それは人間世界に限ったことではなく、更なる広がりを持ち、植物、動物なども含んだ広義での生命体との共有可能性を探る試みでもあるのです。
平田のコンセプトが形となった公共建築としては、2022年に日本建築学会賞を受賞した「太田市美術館・図書館」（2017年）が知られています。また複数の住居や商業施設なども手掛け、平田の哲学的理論と自然や生命への憧憬が反映された独創性あふれる空間を生み出しています。
このたび、これらの代表的な建築作品群に、練馬区立美術館も新しく加わることでなりました。新しく生まれ変わる美術館は、図書館と融合する文化複合施設として新たにスタートします。その建築コンセプトは「21世紀の富士塚／アートの雲／本の山」。練馬に古くから存在する「富士塚」をテーマに、「美術と本」を街や人々とつなぐ場として構想されました。約40年の歩みを継承しつつも、このコンセプトのもと新しい局面を迎えることとなった新しい練馬区立美術館をはじめ、過去の平田建築、現在進行中のプロジェクト、そして未来への展望を俯瞰します。
- 2 会 期 令和6年7月28日(日)～9月23日(月・祝)
- 3 主 催 練馬区立美術館（公益財団法人練馬区文化振興協会）
- 4 後 援 一般社団法人日本建築学会、公益社団法人日本建築家協会
- 5 助 成 野村財団
- 6 協 賛 株式会社シェルター、株式会社オカムラ、ケイミュー株式会社、大光電気株式会社、鹿島建設株式会社、株式会社竹中工務店、清水建設株式会社
- 7 内 容 インスタレーション、模型、スケッチほか 約100点
- 8 図 録 制作（図録兼書籍）
- 9 観 覧 料 1,000円
- 10 イベント 講演会、ギャラリートーク、ワークショップ、バスツアーなどを開催
- 11 観覧者数 18,381人(367人／日)
- 12 担 当 学芸員 小野寛子

「追悼 野見山暁治 ―野っ原との契約」展 開催要項

- 1 開催趣旨

2023 年 6 月に逝去した練馬区ゆかりの画家・野見山暁治(1920-2023)の業績を、当館のコレクションを中心に振り返る展覧会を開催します。

福岡県の炭坑経営者の家庭に育った野見山は、東京美術学校を繰り上げ卒業して満州に出征しました。終戦後、故郷の炭坑や骸骨などの具象的なイメージを描く時期を経て、フランスに留学。在仏中に安井賞を受賞し、その後、徐々に抽象的な表現へと変化します。帰国後、しばらくして練馬区にアトリエを構え、福岡県糸島市とともに制作の拠点としました。また野見山は、母校の東京藝術大学教授として学生の指導と入試改革に力を注ぐとともに、自身の戦争体験から、戦没画学生の慰霊美術館である無言館の設立にも尽力しました。『四百字のデッサン』や雑誌連載「アトリエ日記」など文筆の仕事でも知られています。

当館では開館準備中より野見山作品の収集を開始し、1930 年代から 2000 年代までにいたる作品を収蔵しています。本展では、美術学校から留学までの前期と帰国後から晩年までの後期に分けて展覧し、具象と抽象のあわいを色彩豊かに探求した野見山の画業の軌跡を辿ります。併せて、野見山のインタビュー映像やアトリエ内部の記録等でアトリエでの野見山の日々の暮らしや制作の在り様を紹介します。

絶筆作品を含む油彩画や版画、ドローイングおよび関連資料等、約 70 点を通じて野見山の芸術活動の一端をご覧ください。
- 2 会 期 令和 6 年 10 月 6 日(日)～12 月 25 日(水)
- 3 主 催 練馬区立美術館（公益財団法人練馬区文化振興協会）
- 4 内 容 油彩画、版画、ドローイング、映像ほか 約 70 点
- 5 図 録 制作
- 6 観 覧 料 500円
- 7 イベント 練馬区のアトリエへの訪問、ギャラリートーク、ワークショップ等を開催
託児サービスを実施予定
- 8 観覧者見込 13,800人(200人／日)
- 9 担 当 学芸員 木下紗耶子 加藤陽介

「トーク・トーク 40 年のコレクションと展覧会」(仮称) 開催要項

- 1 開催趣旨
練馬区立美術館は 1985 年 10 月に開館しました。2025 年、40 周年を迎えます。これを記念し、美術館ゆかりのアーティストや新旧の学芸員等によるトークとミニコンサートからなる連続イベントを開催します。
当館が 40 年の間に開催した展覧会は 200 回以上(所蔵品展含む)、当初 1 点のみであった所蔵品は 7,000 点(寄託含む)あまりとなりました。美術館の重要な役割であるコレクションの形成と展覧会企画の背景には、開館前から現在まで、内外関係者による様々な対話の積み重ねがあります。連続トークでは、当館の歴史を紡いできた関係者同士が、準備室時代の思い出から、初期の展覧会の裏話、コレクション形成の軸となった作家作品や、近年話題となった展覧会まで、コレクションおよび展覧会について振り返ります。また同時に未来の美術館についてもトークを展開していきます。
会場の 2 階展示室では、第 1 号の収蔵作品から、近年話題となった展覧会の出品作まで、トークに合わせた 20 点程度の所蔵品や資料展示も行います。
- 2 会 期 令和 7 年 3 月 7 日(金)～3 月 30 日(日)
- 3 主 催 練馬区立美術館(公益財団法人練馬区文化振興協会)
- 4 内 容 イベント(6 回程度)、トーク内容に関わる所蔵品展示約 20 点
- 5 図 録 なし
- 6 観 覧 料 無料
- 7 トーク参加者・展示観覧者見込 2,100 人
- 8 担 当 学芸員 加藤陽介、眞子みほ

(2)教育普及事業

令和6年度 教育普及事業

令和6年9月30日現在

館内事業

1) 展覧会関連 (各展覧会を楽しむ)

① 関連ワークショップ・講座

	事業名	開催予定日	回数	対象	定員	参加
1	三島喜美代展 関連美術講座「段ボールで財布を作ろう！」 講師:島津冬樹(段ボールアーティスト)	6月15日(土) [A] 11:00~12:30 [B] 14:00~15:30	2	小学生以上	各回 8名	16名
2	アートdeねりまちワークショップ「あなただけのさすらいきもの 〜樹脂粘土で作る小さなキャラクター」 講師:濱田有美(造形作家)	6月23日(日) 10:30~15:00	1	小学生以上	12名	10名
3	平田晃久展 関連ワークショップ 「からまりしろを作ろう！」 講師:平田晃久および平田晃久建築設計事務所スタッフ	9月7日(土) 11:00~16:00	1	小学生~ 高校生	20名	17名
4	野見山暁治展 関連ワークショップ 「野見山暁治の絵とことば」	11月17日(日) 13:30~16:30	1	小学生以上	10名	—

② ギャラリートーク・スライドトーク

	事業名	開催予定日	回数	対象	定員	参加
1	三島喜美代展 美術館長スライドトーク	5月25日(土) 15:00~15:40 6月30日(日) 15:00~15:40	2	中学生以上	40名 60名	27名 57名
2	三島喜美代展 ギャラリートーク	6月5日(水) 15:00~15:30 6月21日(金) 15:00~15:30	2	—	—	29名 31名
3	三島喜美代展 スライドトーク	7月6日(土) 15:00~16:00	1	中学生以上	60名	58名
4	平田晃久展 ギャラリートーク	8月15日(木) 15:00~15:30 8月29日(木) 15:00~15:30 9月5日(木) 15:00~15:30	3	—	—	66名 37名 60名
5	野見山暁治展 手話通訳付きギャラリートーク	12月8日(日) 15:00~15:40	1	—	—	—

③ 鑑賞プログラム

	事業名	開催予定日	回数	対象	定員	参加
1	こどもと家族の鑑賞デー	10月27日(日) 15:00~18:00 11月13日(水) 15:00~18:00 11月30日(土) 15:00~18:00	3回 程度	未就学児から 中学生と その保護者	—	—

④ 講演会など

	事業名	開催予定日	回数	対象	定員	参加
1	三島喜美代展 関連講演会 「三島喜美代—その人と作品を巡って」 建畠哲(埼玉県立近代美術館館長、草間彌生美術館館長)	6月1日(土) 15:00~16:30	1	中学生以上	70名	49名
2	平田晃久展 関連講演会 「人間の波打ちぎわ」 平田晃久(平田晃久建築設計事務所)	8月24日(土) 14:30~16:00	1	中学生以上	70名	64名

3	平田晃久展 関連イベント 太田市美術館・図書館バスツアー	9月14日(土) 9:30～18:30	1	18歳以上	40名	37名
4	野見山暁治展 関連イベント 野見山暁治の練馬のアトリエ「海の階段」訪問 [A] [B] 山口千里 (一般財団法人野見山暁治財団事務長) [C] [D] 塩崎太伸 (東京工業大学准教授)	[A] 10月12日(土) 13:00～14:00 [B] 11月23日(土祝) 13:00～14:00 [C] 10月19日(土) 13:00～14:00 [D] 11月30日(土) 13:00～14:00	4	中学生以上	各回 8名	—
5	野見山暁治展 関連講演会 「修復を通じて知る野見山暁治」 村松裕美 (絵画修復家)	11月2日(土) 14:00～15:00	1	中学生以上	30名	—
6	野見山暁治展 関連講演会 「野見山暁治の絵画世界～目に見える現象の奥に潜むもの」 中村節子 (一般財団法人野見山暁治財団評議員)	12月22日(日) 14:00～15:30	1	中学生以上	40名	—
7	40年のコレクションと展覧会 関連トークイベント	未定	—	—	—	—
8	講演会シリーズⅠ「美術と社会」	1月～3月までの期間に開催予定	4回 程度	中学生以上	各回 50名	—

⑤ ミュージウムコンサート・ライブパフォーマンス等

	事業名	開催日	回数	対象	定員	参加
1	特別コンサート 出演:大谷康子	3月8日(土) 時間未定	1	中学生以上	未定	—

⑥ 託児サービス

	事業名	開催日	回数	対象	定員	参加
1	託児サービス	8月9日(金) 11:05～12:30 10月11日(金) 11:05～12:30	2	生後 6か月以上の 未就学児	各回 4名	—

II) 工作事業 (自分の好きな材料で好きなものを作る)

	事業名	開催予定日	回数	対象	定員	参加
1	ネリビ図工室	8月29日(木) 11:00～16:00 12月14日(土) 11:00～16:00	2	小中学生	—	15 —

III) 施設等紹介事業 (施設や所蔵品から美術館を知るプログラム)

	事業名	開催日	回数	対象	定員	参加
1	美術館バックヤードツアー	未定	4回 程度	小学生以上	—	—

IV) アートマルシェ関連

	事業名	開催日	回数	対象	定員	参加者等
アートマルシェ 事前ワークショップ						
1	「ロゴを作ろう！デザインワークショップ」 溝端貢(グラフィックデザイナー)	8月17日(土) 10:30～16:00	1	小学4年生以上	10名	9名
2	「ねりび・あにまるばれーど・プレワークショップ」 (一社)パフォーミングアーツ協会	8月31日(土) 10:30～16:00	1	小学生以上	20名	23名
アートマルシェ						
1	ワークショップ「ねりび・あにまるミニワークショップ」	9月14日(土) 10:00～15:00 9月15日(日) 10:00～15:00	2	—	—	154名 218名
2	ねりび・あにまるばれーど	9月14日(土) 15:30～16:15 9月15日(日) 15:30～16:15	2	—	—	34名 45名
3	リサイクル本頒布会(貫井図書館)	9月14日(土) 10:30～12:00 13:00～15:00 9月15日(日) 10:30～12:00 13:00～15:00	4	—	—	9/14 2,020冊 9/15 1,888冊
4	絵本のよみきかせ(貫井図書館)	9月14日(土) 11:00～11:30 9月14日(土) 14:30～15:00	2	3歳以上	—	62名 28名
5	おとなのためのおはなし会(貫井図書館)	9月15日(日) 14:00～15:00	1	中学生以上	40名	38名
6	地域の出店(東部地域まちづくり課)	9月14日(土) 10:00～15:00 9月15日(日) 10:00～15:00	2	—	—	2,327名 2,087名

学校関連事業

I) スクールプログラム 内容を記載したパンフレットを作成し各学校に配布する。

① 団体鑑賞	美術館担当者がマナーの説明や展示解説を行い鑑賞のお手伝いをする。
② 施設見学	各学校の学習目的に合わせて館内(バックヤードを含む)を案内し、施設を紹介する。
③ 職場体験・訪問	受付や事務、監視、学芸などいくつかの仕事を体験させ、美術館全体の役割を伝える。
④ 出張プログラム	担当者が学校へ赴きコレクションや開催中の展覧会に関連した授業のお手伝いをする。

II) ティーチャーズディ

当館及び当館主催の展覧会を、授業等で活用していただくために、区内の小中高等学校の先生を対象とした展覧会鑑賞日を設ける。各回ともに展示担当学芸員(または教育普及担当)による展示解説を30分程度行い、その後は自由鑑賞とする。
令和6年度は4回開催する。

	展 覧 会 名	参加人数
1	「三島喜美代—未来への記憶」展	9名
2	「平田晃久—人間の波打ちぎわ」展	17名
3	「追悼 野見山暁治 野っ原との契約」展	—
4	「トークトーク 40年のコレクションと展覧会」(仮称)	—

令和6年8月29日

区民生活委員会、文教児童青少年委員会 資料

令和6年8月29日

地域文化部美術館再整備担当課

教育振興部光が丘図書館

練馬区立美術館・貫井図書館改築等工事近隣住民説明会について

練馬区立美術館・貫井図書館の再整備については、現在、実施設計を進めており、令和7年度から既存建物の解体および建設に着手する予定である。

このたび、当該開発区域および建築物、敷地における建築計画および工事について、練馬区まちづくり条例および練馬区中高層建築物等の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例、建築基準法に基づき、近隣にお住まいの方を対象とした説明会を開催したので、下記のとおり報告する。

記

1 開催概要

(1) 日時

令和6年8月24日（土）午後5時00分から6時30分

(2) 会場

練馬第三小学校 体育館

(3) 内容

建築計画概要、配置図、平面図、日影図、建替スケジュール等

(4) 周知方法

ア 対象者全戸へ訪問（不在時はポスティング）

対象 39棟 約349戸

イ 区ホームページに掲載

(5) 来場者

50名

2 説明会で寄せられた主な意見等

- ・ 工事中の安全対策に関すること

スクールゾーンの遵守、工事車両の近隣待機防止、年末年始等の作業休止等

- ・ 設計および建物の維持管理に関すること

近隣住宅へのプライバシー対策、壁面ガラスのメンテナンス方法、壁面等の色や仕様等

- ・ 既存施設に関すること

図書館休館中の対応、サンライフ練馬内トレーニング室等の代替要望等